

## 財務諸表に対する注記

### 1. 重要な会計方針

#### (1) 固定資産の減価償却の方法

- ・建物 定額法
- ・建物附属設備 定率法(但し、平成28年4月1日以降取得は定額法)
- ・構築物 定率法
- ・什器備品 定率法
- ・医療用器具備品 定率法
- ・ソフトウェア 定額法

#### (2) 引当金の計上基準

- ・貸倒引当金  
債権の貸倒に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等については個別の回収可能性を勘案し、回収不能見込み額を計上している。
- ・退職給付引当金  
職員の退職金の支給に備えるため、期末退職給与の自己都合要支給額に相当する金額を計上している。
- ・賞与引当金  
賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち、当期に帰属する金額を計上している。

#### (3) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

- ・貯蔵品 最終仕入原価法

#### (4) リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

#### (5) 消費税等の会計処理

税抜方式で処理をしている。

### 2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
土地	7,492,800	0	0	7,492,800
小計	7,492,800	0	0	7,492,800
特定資産				
精神神経科学センター 積立資産	10,000,000	216,002,453	38,029,952	187,972,501
精神神経科学センター 法人会計積立資産	0	85,500,000	81,224,923	4,275,077
病院建替積立資産	0	46,773,077	0	46,773,077
小計	10,000,000	348,275,530	119,254,875	239,020,655
合計	17,492,800	348,275,530	119,254,875	246,513,455

### 3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
土地	7,492,800	(0)	(7,492,800)	-
小計	7,492,800	(0)	(7,492,800)	-
特定資産				
精神神経科学センター 積立資産	187,972,501	(187,972,501)	(0)	-
精神神経科学センター 法人会計積立資産	4,275,077	(4,275,077)	(0)	-
病院建替積立資産	46,773,077	(0)	(46,773,077)	-
小計	239,020,655	(192,247,578)	(46,773,077)	-
合計	246,513,455	(192,247,578)	(54,265,877)	-

4. 担保に供している資産

土地19,429,600円及び建物169,453,323円(帳簿価額)は、長期借入金111,536,000円の担保に供している。

5. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物	636,844,420	467,391,097	169,453,323
建物附属設備	452,126,788	411,251,347	40,875,441
構築物	33,400,000	16,059,955	17,340,045
什器備品	72,842,149	66,040,085	6,802,064
医療用器具備品	29,257,008	24,718,034	4,538,974
ソフトウェア	21,876,892	17,595,875	4,281,017
合計	1,246,347,257	1,003,056,393	243,290,864

6. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高  
 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末 残高	当期 増加額	当期 減少額	当期末 残高	貸借対照表上 記載区分
<b>&lt;直接経費関係&gt;</b>						
科学研究費補助金	(独)日本学術振興会	8,089	50,000	58,089	0	
科学研究費補助金	(独)日本学術振興会	150,914		150,914	0	
科学研究費補助金	(独)日本学術振興会	1,357,740		1,312,206	45,534	流動負債
科学研究費補助金	(独)日本学術振興会	309,068		309,068	0	
科学研究費補助金	(独)日本学術振興会	390,588	890,000	1,275,685	4,903	流動負債
科学研究費補助金	(独)日本学術振興会	1,960,343	300,000	376,672	1,883,671	流動負債
科学研究費補助金	(独)日本学術振興会	391,394	1,100,000	1,417,607	73,787	流動負債
科学研究費補助金	(独)日本学術振興会	0	2,130,237	2,130,237	0	
科学研究費補助金	(独)日本学術振興会	0	100,000	100,000	0	
科学研究費補助金	(独)日本学術振興会	100,000	100,000	200,000	0	
科学研究費補助金	(独)日本学術振興会	0	1,600,000	680,035	919,965	流動負債
科学研究費補助金	(独)日本学術振興会	0	630,000	205,284	424,716	流動負債
科学研究費補助金	(独)日本学術振興会	0	500,000	55,874	444,126	流動負債
科学研究費補助金	(独)日本学術振興会	0	4,000,000	4,000,000	0	
科学研究費補助金	(独)日本学術振興会	0	350,000	350,000	0	
文部科学省共同利用・共同 研究拠点に係る業務委託	昭和大学発達障害医療研究所	147,443		147,443	0	
財団研究助成金	(公財)明治安田こころ の健康財団	67,202		67,202	0	
財団研究助成金: 調査研 究助成金	(公財)精神神経科学 振興財団	350,001		350,001	0	
文部科学省共同利用・共同 研究拠点に係る業務委託	昭和大学発達障害医 療研究所	0	500,000	495,650	4,350	流動負債
<b>直接費計</b>		<b>5,232,782</b>	<b>12,250,237</b>	<b>13,681,967</b>	<b>3,801,052</b>	
<b>&lt;間接経費関係&gt;</b>						
科学研究費補助金	(独)日本学術振興会	0	150,000	150,000	0	-
科学研究費補助金	(独)日本学術振興会	0	150,000	150,000	0	-
科学研究費補助金	(独)日本学術振興会	0	150,000	150,000	0	-
科学研究費補助金	(独)日本学術振興会	0	90,000	90,000	0	-
科学研究費補助金	(独)日本学術振興会	0	330,000	330,000	0	-
科学研究費補助金	(独)日本学術振興会	0	221,593	221,593	0	-
科学研究費補助金	(独)日本学術振興会	0	270,000	270,000	0	-
科学研究費補助金	(独)日本学術振興会	0	30,000	30,000	0	-
科学研究費補助金	(独)日本学術振興会	0	30,000	30,000	0	-
科学研究費補助金	(独)日本学術振興会	0	480,000	480,000	0	-
科学研究費補助金	(独)日本学術振興会	0	15,000	15,000	0	-
科学研究費補助金	(独)日本学術振興会	0	923,000	923,000	0	-
<b>間接費計</b>		<b>0</b>	<b>2,839,593</b>	<b>2,839,593</b>	<b>0</b>	<b>-</b>
<b>&lt;その他補助金&gt;</b>						
平成30年度成人期発達障害者 生活支援モデル事業委託料	東京都	0	4,427,480	4,427,480	0	-
すいみの日協賛金	アルフレッサファーム	0	3,000,000	3,000,000	0	-
精神保健福祉士配置促進事業 補助金	東京都	0	3,600,000	3,600,000	0	-
平成30年度病院勤務者勤務環 境改善事業補助金	東京都	0	7,170,000	7,170,000	0	-
東京都医療健保組合インフルエ ンザ予防接種補助金	東京都医療健保組合	0	183,600	183,600	0	-
平成30年度有床診療所等スプリ ンクラー等施設整備事業	東京都	0	310,000	310,000	0	-
<b>その他計</b>		<b>0</b>	<b>18,691,080</b>	<b>18,691,080</b>	<b>0</b>	<b>-</b>
<b>合 計</b>		<b>5,232,782</b>	<b>33,780,910</b>	<b>35,212,640</b>	<b>3,801,052</b>	

7. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
目的達成による指定解除額	119,254,875
減価償却費計上による振替額	615,130
合 計	119,870,005

8. その他

(1)リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引

① リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額及び期末残高相当額 (単位:円)

	取得価額相当額	減価償却累計額 相当額	期末残高相当額
什器備品	55,974,720	47,151,540	8,823,180
内訳			
ガス器具	4,089,600	3,024,600	1,065,000
コピー機	2,400,000	1,200,000	1,200,000
PC10台	1,233,600	1,233,600	0
PC15台	1,971,360	1,971,360	0
PC4台	433,920	433,920	0
カメラ	480,240	120,060	360,180
空調機器	5,984,000	3,163,500	2,830,500
オーダーリングシステ	34,182,000	31,333,500	2,848,500
就業管理	5,190,000	4,671,000	519,000

② 未経過リース料期末残高相当額

1年内	5,104,740 円
1年超	3,718,440 円
合計	<u>8,823,180 円</u>

(2)貸付金及び貸倒引当金に関する事項

①平成23年度において前々経理係長が行った不正な資金の流用22,925,740円が発覚した。

この事実に基づき平成24年度末 短期貸付金と貸倒引当金を22,925,740円計上した。

②平成25年5月21日東京地方裁判所の判決により20,440,000円が確定した。

③平成31年3月31日現在確定額3,936,443円は、前々経理係長より返済を受けた。

④この結果本事件に係る貸付金及び貸倒引当金簿記末残高は、以下の通りとなった。

不正流用額	22,925,740 円
裁判所確定額	20,440,000 円
貸倒切捨額	2,485,740 円
返済受入額	5,142,043 円
平成31年度3月末残高	15,297,957 円